

4 - (2) 供試系統の来歴及び特性の概要

○ 関東158号 (令和3年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東158号 (旧系統名 作系71)
- 2) 交配組合せ 関東133号 × 関東142号
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良。いもの皮色は濃赤紫、肉色は淡黄橙である。いもの形状は楕円形で、大小は中である。条溝は微、裂開は無、皮脈は少で、外観は中である。上いも重はマルチ早掘栽培で「ベニアズマ」より低収、マルチ標準栽培で「ベニアズマ」並みである。蒸しいもの肉色は淡黄橙、肉質は中、黒変は中、食味は中である。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウにやや強、立枯病に中、つる割れ病にやや強である。貯蔵性は易である。本系統は、淡黄橙色の肉色で、低糊化温度のでん粉を含むため糖化しやすく、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (令和2年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東158号	272	93	185	3.7	35.4	中	濃赤紫	楕円	淡橙	中	29.6	中	中
標) ベニアズマ	293	100	252	2.9	38.2	中	濃赤紫	長方	黄	粉	19.6	やや多	やや上
比) 高系14号	215	73	222	2.4	32.0	中	赤紫	楕円	淡黄	中	22.8	中	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東158号	134	77	143	2.3	34.2	中	赤紫	楕円	黄	やや粘	26.8	中	中
標) ベニアズマ	174	100	168	2.6	37.0	中	濃紫赤	長方	黄	やや粉	22.4	やや多	やや上
比) 高系14号	113	65	138	2.1	33.2	中	赤紫	楕円	淡黄	中	15.2	中	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)			
	萌芽性	貯蔵性 (R1)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東158号	やや良	易	やや強	強	中	やや強
ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中
高系14号	中	易	やや弱	やや弱	やや弱	中